

# おもしろ国語④⑧ 大好きな本(6)

このページは、直接入力できません。そのまま見るか印刷して使ってね!!



「若草物語」 ルイザ・メイ・オルコット 作



「若草物語」は、今から150年ほど前の1868年にアメリカで出版され、今もアメリカやイギリス、日本でとても人気のある作品です。

おしゃれなメグと勝気なジョー、内気なベスに、おしゃまなエイミー。苦しい時にも悲しい時にも4姉妹がそろえば、すてきな夢と希望があふれてきます。

自分に1番にているのは、ジョーかな?なんて、くらべながら読むのも楽しかったし、クリスマスプレゼントやパーティーがあるアメリカのくらしにもわくわくしました。

日本とアメリカ、暮らしはちがうけど、感じることや考えることは似ているんだと、本の中で友達ができたみたいでした。あなたもぜひ読んでみてね。

+

## 〈お話のしりとり〉

「なにがクリスマスよ。プレゼントなしのクリスマスだなんて。」

じゅったんの上にねそべりながら、ジョーがもんくをいった。

「びんぼうつっていらいわね。」

着古した服のひげに目を落として、メグがため息をついた。

「世の中は不公平だわ。きれいなものをたくさん持っている女の子もいるのよ。」

わたくしたちには何にもないんですも。」の。

末っ子のエイミーが鼻をならした。

